＜様式1＞

平成 27年 06月 05日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	天竜やすらぎの家
グループの名称	静遠地域家づくりの会
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	04-0471-0274

（グループ代表者）

代表者名	高林　秀行　代表者印
代表者所属先	鹿島木材　株式会社
代表者構成員番号	Ⅲ-1, Ⅵ-1
代表者所在地	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63
代表者電話番号	053-926-1121

（グループ事務局）

事務局事業者名	鹿島木材　株式会社
事務局構成員番号	Ⅲ-1, Ⅵ-1
事務局担当者名	村田　和久　印
事務局郵便番号	431-3312
事務局所在地	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63
事務局電話番号	053-926-1121
事務局FAX	053-925-2875
事務局担当者E-mail	kajima@vcs.wbs.ne.jp

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	天竜やすらぎの家
２．グループの名称(必須)	静遠地域家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0471-0274
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県中部・西部
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	高林　秀行
７．グループ代表者の所属先(必須)	鹿島木材　株式会社
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, Ⅵ-1
９．グループ代表者所在地(必須)	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63
１０．グループ代表者電話番号(必須)	053-926-1121
１１．グループ事務局事業者名(必須)	鹿島木材　株式会社
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, Ⅵ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	村田　和久
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	431-3312
１５．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63
１６．グループ事務局電話番号(必須)	053-926-1121
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	053-925-2875
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kajima@vcs.wbs.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	9	
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	9	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ. プレカット	2	
Ⅴ. 設計	9	
Ⅵ. 施工	12	
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通	0	
Ⅷ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅸ. Ⅰ～Ⅷ以外の業種	1	

A．使用する地域材に関する事項　(必須)

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
天竜桧・杉	静岡県遠州地区	静岡県産材証明制度	1	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数　(必須)

長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	26 戸			地域材加算合計	26 戸
うち経験工務店による長期優良住宅　合計	10 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅　合計	16 戸		
うち申請が確実	3 戸	うち申請が確実	1 戸	地域材加算（うち申請が確実）	4 戸
うち申請が未確定	7 戸	うち申請が未確定	15 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	22 戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅）　合計	0 戸	地域材加算合計	0 戸		
うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	0 戸		
うち申請が未確定	0 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	0 戸		
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）　合計	0 戸	地域材加算合計	0 戸		
うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	0 戸		
うち申請が未確定	0 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	0 戸		

C．平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)

優良建築物			
うち申請が確実	0 棟	0 ㎡	
うち申請が未確定	0 棟	0 ㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール　(必須)

○採択後、配分棟数による配分を決定する。各施工業者に基本１棟づつ配分を基本とする。

E. 平成26年度の執行状況（H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須）

長期優良住宅				完了実績見込み	
採択戸数	4 戸	交付申請戸数	4 戸	竣工済 1 戸	竣工予定 3 戸
木造建築物					
採択棟数	4 棟	採択床面積	698 ㎡		

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 10	株式会社 フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明 880	053-926-1232
22	Ⅰ － 19	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町 9-6 静岡県庁西館9階	054-253-0195
22	Ⅰ － 20	天竜森林組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明 1951-1	053-926-2800
22	Ⅰ － 21	春野森林組合		437-0604	静岡県浜松市天竜区春野町宮川 1481	053-989-0185
22	Ⅰ － 22	双竜木材 株式会社		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東 2252	053-925-3621
22	Ⅰ － 23	龍山森林組合		431-3803	静岡県浜松市天竜区龍山町戸倉 233-4	053-926-0331
22	Ⅰ － 24	株式会社 中央		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢 388	053-926-0111
22	Ⅰ － 37	水窪町森林組合		431-4102	静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方 248-1	053-987-0035
22	Ⅰ － 38	佐久間森林組合		431-3905	静岡県浜松市天竜区佐久間町半場 10-1	053-965-1121
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 10	株式会社 フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明 880	053-926-1232
22	Ⅱ － 22	双竜木材 株式会社		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東 2252	053-925-3621
22	Ⅱ － 23	龍山森林組合		431-3803	静岡県浜松市天竜区龍山町戸倉 233-4	053-926-0331
22	Ⅱ － 24	株式会社 中央		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢 388	053-926-0111
22	Ⅱ － 25	株式会社 ヤマトウ製材所		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東 1328-18	053-925-2857
22	Ⅱ － 26	有限会社 山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢 397	053-929-0713
22	Ⅱ － 27	有限会社 丸百		434-0017	静岡県浜松市浜北区豊保 209-3	053-588-1009
22	Ⅱ － 28	黒川材木店		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東 2438	053-926-1316
22	Ⅱ － 39	丸志木材 株式会社		431-4111	静岡県浜松市天竜区佐久間町相月 2684	053-987-0262
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 1	鹿島木材 株式会社		431-3312	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63	053-926-1121
22	Ⅲ － 23	龍山森林組合		431-3803	静岡県浜松市天竜区龍山町戸倉 233-4	053-926-0331
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
22	Ⅳ － 29	天竜プレカット事業協同組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明 2661	053-925-6311
22	Ⅳ － 30	ハイビック 株式会社 浜松工場		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口 2461	053-582-3711
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅴ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
22	Ⅴ － 4	株式会社 KAKEN 二級建築士事務所		435-0007	静岡県浜松市東区流通元町19-3	053-589-3158		
22	Ⅴ － 6	ホーミーホーム 一級建築士事務所		431-1304	静岡県浜松市北区細江町中川 1876-1	053-523-2661		
22	Ⅴ － 8	株式会社 原田工務店 二級建築士事務所		436-0081	静岡県掛川市初馬 1186	0537-24-5542		
22	Ⅴ － 12	旭建設 株式会社 一級建築士事務所		433-8111	静岡県浜松市中区葵西5丁目 10-7	053-430-0555		
22	Ⅴ － 14	有限会社 鹿島建築二級建築士事務所		431-3313	静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島 522-60	053-926-3961		
22	Ⅴ － 15	株式会社 アールスタジオ一級建築士事務所		434-0021	静岡県浜松市浜北区八幡 21-2	053-545-7783		
13	Ⅴ － 18	株式会社LIXIL21世紀住宅研究所1級 建築士事務所		136-0071	東京都江東区亀戸1-42-20 住友不動産亀戸ビル5F	03-5858-1303		
22	Ⅴ － 32	SOLAE HOUSE二級建築士事務所株式会社電器堂		432-8055	静岡県浜松市南区卸本町 2000-16	053-441-3322		
22	Ⅴ － 35	アーキウェルワークス一級建築士事務所		439-0006	静岡県菊川市堀之内 241-1	0537-37-3807		
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							○	○
22	Ⅵ － 1	鹿島木材 株式会社		431-3312	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島63	053-926-1121	○	
22	Ⅵ － 2	有限会社 金宝ハウス		435-0012	静岡県浜松市東区安間町531-1	053-424-0568	○	
22	Ⅵ － 3	株式会社 KAKEN		435-0007	静岡県浜松市流通元町19-3	053-589-3157	○	
22	Ⅵ － 5	ホーミーホーム株式会社		431-1304	静岡県浜松市北区細江町中川 1876-1	053-523-2661	○	
22	Ⅵ － 7	株式会社 原田工務店		436-0081	静岡県掛川市初馬 1186	0537-24-5542	○	
22	Ⅵ － 9	中村建築 株式会社		431-0201	静岡県浜松市西区篠原町 4001	053-448-3862		○
22	Ⅵ － 11	旭建設 株式会社		433-8111	静岡県浜松市中区葵西5丁目 10-7	053-430-0555	○	
22	Ⅵ － 13	有限会社 鹿島建築		431-3313	静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島 522-60	053-926-3961		○
22	Ⅵ － 16	内山建築工房		434-0041	静岡県浜松市浜北区平口 1936-3	053-585-0019		○
22	Ⅵ － 17	金原建築		438-0203	静岡県磐田市平間 1487-28	0538-66-6327		○
22	Ⅵ － 31	株式会社 電器堂		432-8055	静岡県浜松市南区卸本町 2000-16	053-441-3322		○
22	Ⅵ － 33	株式会社 岡田工務店		435-0054	静岡県浜松市中区早出町 114-1	053-464-8181		○
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							
	Ⅵ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2（長寿命型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
22	Ⅵ － 1	鹿島木材 株式会社	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	○	
22	Ⅵ － 2	有限会社 金宝ハウス	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	○	
22	Ⅵ － 3	株式会社 KAKEN	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 5	ホーミーホーム株式会社	18 戸	15 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 7	株式会社 原田工務店	23 戸	21 戸	3 戸	2 戸	○	
22	Ⅵ － 9	中村建築 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 11	旭建設 株式会社	4 戸	6 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 13	有限会社 鹿島建築	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	○	
22	Ⅵ － 16	内山建築工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 17	金原建築	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 31	株式会社 電器堂	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸		
22	Ⅵ － 33	株式会社 岡田工務店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

＜グループ構成員記入用リスト＞VI. 施工-3（高度省エネ型）

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
VI. 施工-3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
22	VI − 1	鹿島木材 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 2	有限会社 金宝ハウス	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 3	株式会社 KAKEN	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 5	ホーミーホーム株式会社	18 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 7	株式会社 原田工務店	23 戸	21 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 9	中村建築 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 11	旭建設 株式会社	4 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 13	有限会社 鹿島建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 16	内山建築工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 17	金原建築	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 31	株式会社 電器堂	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
22	VI − 33	株式会社 岡田工務店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	VI −		戸	戸	戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績
Ⅵ．施工-4（優良建築物）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
22	Ⅵ － 1	鹿島木材　株式会社	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 2	有限会社　金宝ハウス	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 3	株式会社　KAKEN	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 5	ホーミーホーム株式会社	18 戸	15 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 7	株式会社　原田工務店	23 戸	21 戸	3 戸	2 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 9	中村建築　株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 11	旭建設　株式会社	4 戸	6 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 13	有限会社　鹿島建築	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 16	内山建築工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 17	金原建築	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 31	株式会社　電器堂	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
22	Ⅵ － 33	株式会社　岡田工務店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

＜様式 2-2･Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅸ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
22	Ⅸ － 36	天竜木材産地協同組合		431-3312	静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島 69-2	053-925-2009
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 天竜やすらぎの家	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中部・西部
2．グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 静遠地域家づくりの会	(結成年) 2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0471-0274	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○地盤調査のうえ、地盤補強・基礎設計をし耐震等級3を実施する。 ○LIXIL スパーストロング構造体又はグループ内設計事務所にて耐震等級3の設計を行うこと。 ○第3者性能評価機関に審査を受けること。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○遠州地方独特の冬場の強風対策。夏場の高温多湿への対処方法をグループ内の設計・施工グループにて検討し、実行していく。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○玄関の風除け、南側屋根（軒先）寸法の考慮。 ○窓の配置による、効率のよい風量の考慮。 ○断熱性能の高い断熱材の使用。 ○調湿に優れた天竜材（桧・杉）の羽目板を使用。	○
④ ①～③の背景	○遠州地方独特の冬場の強風対策。夏場は高温多湿である。 ○数十年前から東海地震が起きるとの報道がある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	グループ独自の設計にて、高性能な規格住宅を設計し各社の販売促進に使用する。また、一般ユーザーにアピールする。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	○構造材は静岡県産材証明制度を使用するため、寸法規格・製品の品質には問題ない。 ○特に下地建材の標準仕様を作成し、統一化をできるようにする。	○
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	○標準仕様を作成することにより、建材等の仕入先を一本化する。	○
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	○採択後に総会を開き、実行委員を選出し生産体制の合理化に対しての会議を開催する。	○
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	○実行委員の一員として、会議の場の提供又は、外部講師の手配、実行委員の招集等のサポートを行う。	○
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	○グループ内で各施工業者の施工の仕方をオープンし、当グループの施工基準を作成する。	○
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	○法的検査の他に必ず社内検査を行うこと。 ○グループ内の設計事務所が現場確認、完了確認をすること。	○
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	○見積項目は出来るだけ細分化し、明確にする。 ○グループの特徴である静岡県産材・耐震等級3・又は長期優良住宅であることを仕様書に明記。	○
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	○現場見学会・完成見学を実施し、施主はもちろんのこと、一般ユーザーにも当グループの良さを確認して頂く。 ○完成後の見学の実施の検討。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		○各施工業者から現場見学会・完成見学会のチラシ等を事務局に提出。事務局から見学会のチラシを他施工業者に配布し、見学会への参加を促す。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 天竜やすらぎの家	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県中部・西部
２．グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 静遠地域家づくりの会	(結成年) 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0471-0274	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断・点検方法の共通化	○グループ共通の住宅履歴情報を作成。 ○施工業者は実施の度ごとに事務局にメールにて送付。事務局に保存する。	○
	②メンテナンス・リフォーム基準の整備	○メンテナンス・リフォーム実施に関する計画書・報告書の統一化。	○
	③住まいの管理・DIY相談会体験会などの実施	○毎年7月に行う「鹿島木材　感謝祭」にて、木工教室・リフォーム相談を行う。 ○引渡後物件の見学会を実施し、実際お住まいのお客様の意見・感想を聞いて、長期優良住宅の良さを体感していただく。	○
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	○採択後の総会にて実行委員を決め、平成27年度の活動内容を検討、実施。	○
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	○設計図書（仕様書・図面・住宅設備図等）の整備、又は共通化。 ○契約書の請負代金支払方法（3分割）にする。また、出来高になるべく合せる。	○
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	○住宅瑕疵担保保険以外の部分の瑕疵につて検討会を実施。 ○住宅設備、防虫防蟻の補償期間の明記。（リストの作成）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		○住宅完成後にその住宅に関わった業者リストを作成し、施主に渡す。	○

エ．グループの技術力の向上

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	○各施工業者の現場見学を実施し、参加する。 ○実行委員よる設計・施工までのアドバイス体制づくりをする。	○
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	○現場見学会・完成見学会を開催し、グループ内施工業者に公開する。 ○省エネルギーに関する研修会の開催（サッシ、断熱材、省エネ設備等） ○2ヶ月に一回のペースにて開催予定。	○
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	○2020年に向け長期優良住宅の供給棟数を増加するためにグループ内施工業者の供給住宅は長期優良住宅を標準とする。 ○2030年に向けゼロエネルギー住宅を2020年までに各社１棟以上は建設することを目標にする。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	○一般ユーザーに長期優良住宅の良さをアピールする為の具体策の検討。　○ ゼロエネルギー住宅・認定低炭素住宅の研修を行い、来年度に向け具体策の検討。 ○金融機関を招いて、フラット35の講習会開催。 ○住宅に関わる税金の講習会開催。	○
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	○30名から50名程度を目標とする。	○
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	○住宅建設の関わる（木工事、サッシ工事、外壁工事、基礎工事、屋根工事、給排水工事、電気工事等）下請け業者に受講を促進する。○ グループ内にて、技術講習会の為の勉強会の開催。	○
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	○当グループの経験がない技術（制震・免真）の講習会への参加。また、メーカーによる説明会の開催。 ○省エネに関する（断熱材）の研修。	○
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	○①の講習会・説明会・研修の情報を基に、当グループ独自の地域型住宅の企画・設計を販売促進に繋げる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		○各施工業者ごと又は、グループ内において、省エネの知識・技術向上のために下請業者に対しての講習会の開催。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

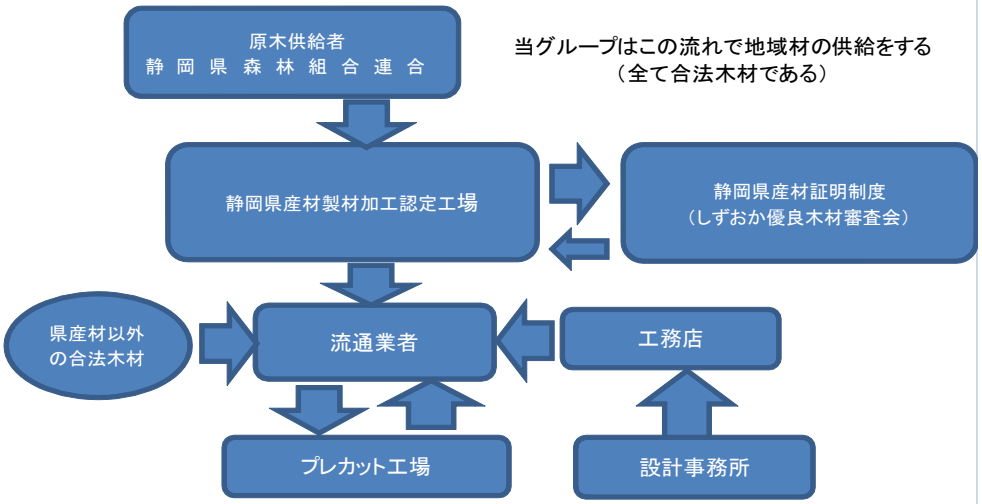
＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）天竜やすらぎの家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県中部・西部
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）静遠地域家づくりの会	（結成年）2012 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0471-0274	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位（必須）	○主要構造部（土台・柱・桁梁）	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合（必須）	○主要構造部（土台・柱・桁梁）の50%以上に地域材を使用する。	◎
	地域材利用に関する共通ルール（必須）	○静岡県産材証明制度による静岡県産材を使用する。または、県産材取扱業者からの供給とする。 ○天竜桧・杉を使用。土台105角・桁梁105巾・柱105角以上とする。	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	○静岡県産材証明制度による県産材、または県産材取扱業者から出荷される製品はより品質の高い製品が供給される。	
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	原木業者・製材業者に定期的に在庫量・価格等のリストを事務局に提出。	○
	②グループ全体における地域材の需給予測	天竜桧・杉の需給は、約100㎥以上使用することを目標にする。	○
c	①-1 畳の活用	○畳を使用する部屋をなるべく、施主に提案する。 ○国産材のイグサの使用の促進。	○
	①-2 和瓦の活用	○近隣県の三州瓦の使用の促進。	○
	①-3 襖の活用	○地域の建具店を活用、国産材の使用。	○
	①-4 障子の活用	○地域の建具店を活用、国産材の使用。	○
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	○遠州織物の活用方法の検討。（カーテン・建具等）	○
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	○この地域の伝統的なデザインはあまり感じることがない為、地域材を活かしたデザインを今後検討する必要がある。 ○天竜材の羽目板等の利用。	○
	②地域の住まい方の継承につながる取組	○遠州地方の特徴である冬場の強風、夏場の高温多湿に対処した設計を行うこと。	○
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	○純和風住宅から洋風住宅に移行するなか、この地域に適合するモダン和風住宅をグループ内で企画設計を検討。	○
	④和の住まいの要素を取入れた取組	○純和風住宅から洋風住宅に移行するなか、この地域に適合するモダン和風住宅をグループ内で企画設計を検討。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		○地域材を使用するに当たり、地域材（天竜材）の良さを一般顧客に周知してもらえるように、植林、伐採体験、工場見学を実施する。	○



その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	○今現在でも、避難生活をしている人が26万人強いるなかで、プレハブの仮設住宅の住環境は良いと言えないと思う。やはり、当グループでは木造仮設住宅を考える必要がある。 過去、岩手県遠野に木造仮設住宅を建設した経緯がある。その木造仮設を基に再度、検討し、供給体制をつくる。 ○現在、私たちができる復興に役立つことを検討する。	○

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。